うさぎ組だより　1月

尚徳福祉会　とちょう保育園

新年明けましておめでとうございます。子どもたちの元気な笑顔と共に新しい年がスタートしました。みんなの元気な声を久々に聞き嬉しく思います。クリスマス、お正月と子どもたちにとってイベント尽くしでしたね！うさぎ組での生活も残り３か月となりましたが、１日１日、楽しく元気いっぱいに過ごし素敵な思い出を作っていきたいと思います。

製作や歌を通してクリスマスを楽しんだお楽しみ会。ブラックパネルシアター等のお話をみたり、クリスマス当日はみんなでホールでパーティも行い楽しい１日となりました。「あわてんぼうのサンタクロース」の歌等、会が終わった後も口ずさんでいました。１月もお正月遊びや冬の遊び等、季節を感じられるような製作、遊びをみんなで行い、元気よく過ごしていきたいと考えています♪

～１月のねらい～

・保育士に見守られながら安心した気持ちで、身の回りの事をひとりで取り組もうとする。　→「自分で」の意欲がとてもでてきたうさぎ組のみんな。「できたね」「すごいね」など達成感を感じられ、自信へ繋がるような声掛けをしながら見守っていきたいと思います。

・冬の自然に興味を持ち、見たり触れたりする。
→冬ならではの自然に触れ、疑問や発見に寄り添い一緒に楽しんでいきたいです。

<お着替え頑張っているよ>

お着替えが自分でできたり、やってみようとする姿がよく見られるようになってきました。今みんなが一生懸命取り組んでいることは、服の裏返しを直す事、畳むこと、ボタンや上着のチャックをすることです。チャックの金具部分が難しいですが、やり方を伝え一緒に取り組んでいます。畳む時も「ぱったんぱったん」「半分こ」と言って丁寧に行っている姿があります。また、自分でしたいけれど「かたくて・・」「きつくて・・」できないという姿も多く見られます。「じぶんで」の意欲を大切にしたいので、今後お子さんの衣服を用意をしていただく際、自分で着脱しやすい！をポイントに、衣服を選んでいただけたらと思います。（柔らかく、伸縮性があり、少しゆとりのある衣服が好ましいです）子どもたち一人ひとりと向き合い「できた喜び」を共有しながら過ごしていけたらなと思っております！

みんなの想像力

１２月は戸外遊びで秋ならではの落ち葉遊びをたくさん楽しんだみんな。落ち葉という素材１つなのに、高く積み上げお山にしたり、お風呂、シャワー、お布団、線路、落ち葉を使ってお店屋さんにしたりで子どもたちによって色々な物に見立てて遊んでいてとても面白いです。落ち葉遊びが盛り上がっていたので、紙皿やコップ等、少し道具を加えると同じお店屋さんでも「少し」「たくさん」など量を調節して遊んだり、コップを鞄に見立てて好きな葉っぱを集めたりしていました。
大きな袋を渡した時には、空気を入れて風船にしたり大きなしっぽにしてお尻に付けたり、葉っぱをたくさん入れてサンタさんや収集車ごっこをしたりと、子どもたちの中で様々な遊びの展開をしていて成長を感じました。みんなの想像力を大切にしながら一緒に過ごしていきたいです。